

平成20年12月

## 浪速区政モニターアンケート報告書

「広報事業」「安全・安心なまちづくり」について

### 1 調査の目的

浪速区では区内の各種情報や区政に関する説明責任を果たすため、広報媒体を活用し、情報発信に取り組んでいます。

当区からの情報発信手段の主たるものとして、広報紙「なでしこ」とホームページがあり、これらからのニーズや時機に応じた情報の提供と内容の充実は、重要なテーマであります。

また、当区では安全・安心なまちづくりに向け、地域の皆様と協働して各種施策に取り組み、犯罪総数は減少傾向にあるものの、他区に比べると犯罪発生率は高くなっています。

そこで、今後の広報事業及び安全・安心なまちづくりに関する事業の施策の参考とするためにアンケートを実施しました。

### 2 調査の実施状況

平成20年12月15日に質問書を送付し、提出期限を平成21年1月9日として回答を求めたところ、54人のうち、46人から回答があり、回答率は85.2%でした。

なお、今回は広報事業の内容を質問するため、「なでしこ」平成20年11月号、12月号を同封しました。

### 3 浪速区政モニターの構成

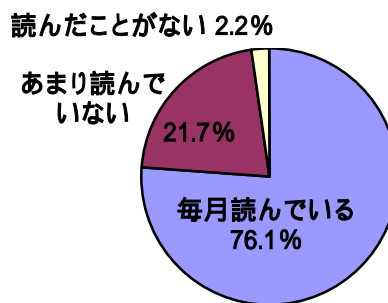
区内在住モニター 43名、区外在住モニター 11名

浪速区役所 総合企画担当

(1) 広報事業について

問1 浪速区広報紙「なでしこ」を読んでいますか。

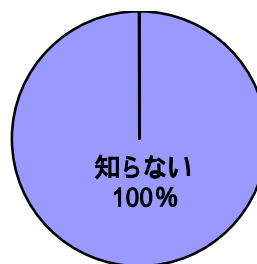
毎月読んでいる	35(76.1%)
あまり読んでいない	10(21.7%)
読んだことがない	1(2.2%)
回答数	46



問2 問1で〔読んだことがない〕と回答の方にお尋ねします。「なでしこ」に関して、次のア・イのことをご存じですか。

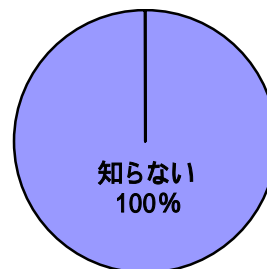
ア 毎月15日の朝日・大阪日日・産経・日本経済・毎日・読売新聞の朝刊に折込している。

知っている	0
知らない	1(100%)
回答数	1



イ 浪速区に住み、アの新聞を購読していない方で、希望される場合には区役所から送付してもらえます。

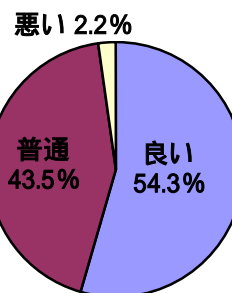
知っている	0
知らない	1(100%)
回答数	1



問3 これまでに発行した「なでしこ」や、この度同封した「なでしこ」をご覧になった感想をお尋ねします。

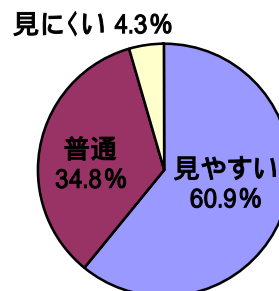
ア 紙面全体の印象はいかがですか。

良い	25(54.3%)
普通	20(43.5%)
悪い	1(2.2%)
回答数	46



イ 色使いはいかがですか。

見やすい	28(60.9%)
普通	16(34.8%)
見にくい	2(4.3%)
回答数	46



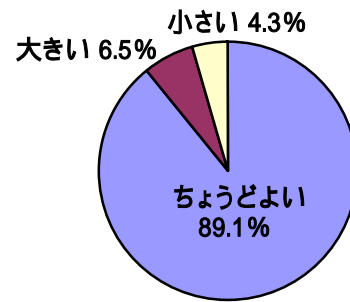
ウ 文字の大きさはいかがですか。

大きい 3( 6.5%)

ちょうどよい 41(89.1%)

小さい 2( 4.3%)

回答数 46



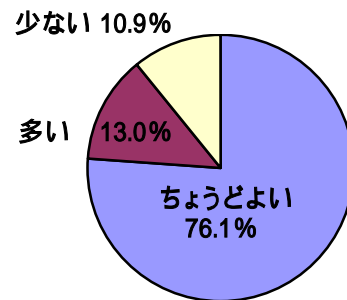
エ 紙面の情報量はいかがですか。

多い 6(13.0%)

ちょうどよい 35(76.1%)

少ない 5(10.9%)

回答数 46



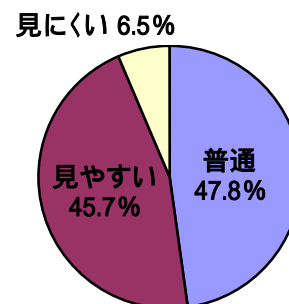
オ 記事の配置はいかがですか。

見やすい 21(45.7%)

普通 22(47.8%)

見にくい 3( 6.5%)

回答数 46



ア～オの回答について、意見があればご記入ください。

17人から回答があり、経費に関するものが6件と最も多く、経費節減のために「カラー印刷ページを減らすか廃止する」「ページ数を減らす」や、「広告を増やし収入増を図る」などの意見がありました。

このほかに色調や文字の大きさなどに工夫し、「見やすくしてほしい」との要望が4件、「わかりやすく、身近に感じ、楽しみにしている」との内容に3件、「カラー印刷が見やすい」との内容に2件などの感想がありました。

カ 興味のある記事やコーナーがあればご記入ください。

28人から回答があり、複数回答があったものは次のとおりです。

- ・区民健康づくり講座(12月号) 6
- ・ご存じですか区のすがた(11・12月号) 4
- ・浪速区子ども・子育てプラザ(11・12月号) 2
- ・ちょっと寄り道(11・12月号) 2
- ・平成19年度浪速区の取組み(11月号) 2

キ 今後、必要と思われる記事やコーナーがあればご記入ください。

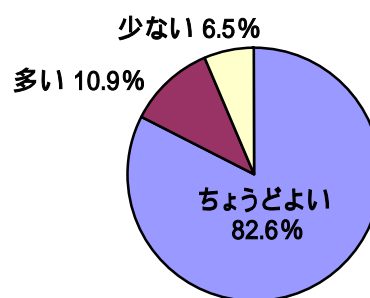
22人から多様な回答がありました。

複数回答があったものは、「年金、保険などの法律改正の説明や相談案内」が4件、「区内の美味しいレストランなど民間の情報」「子どもの遊び場など子育て支援」「名所旧跡」「区の問題点などの紹介」、そして「アルバイト・パートなどの求人情報」などの意見がそれぞれ2件ありました。

問4 平成20年度の「なでしこ」は、ほぼ毎月8ページをカラー印刷し、新聞折込によって各世帯にお届けし、これらに経費が年間580万円かかっています。一方、「なでしこ」1ページ目の下部には広告枠を設け、1か月3万円の広告収入を得ています。これらの状況を基に問いに回答してください。

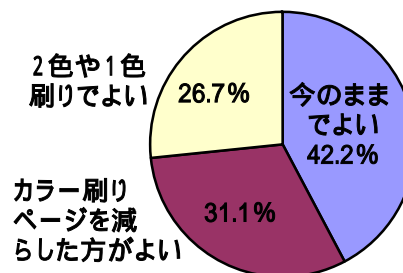
ア ページ数が8ページであることをどう思いますか。

多い	5(10.9%)
ちょうどよい	38(82.6%)
少ない	3(6.5%)
回答数	46



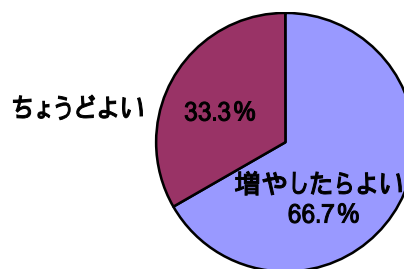
イ 印刷がカラー刷りであることをどう思いますか。

今のままでよい	19(42.2%)
2色や1色刷りでよい	12(26.7%)
カラー刷りページを減らしたほうがよい	14(31.1%)
回答数	45



ウ 広告枠の量について、どう思いますか。

増やしたらよい	30(66.7%)
ちょうどよい	15(33.3%)
無くしたらよい	0
回答数	45



への意見

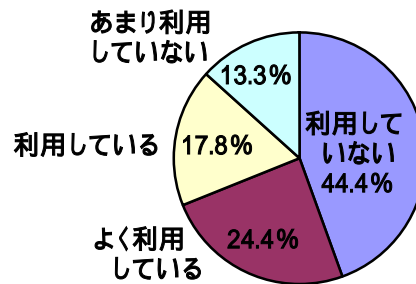
経費節減のため	10
広告収入が得られる	9

への意見

情報的にちょうどよい	10
広告が増えれば記事が減る	2

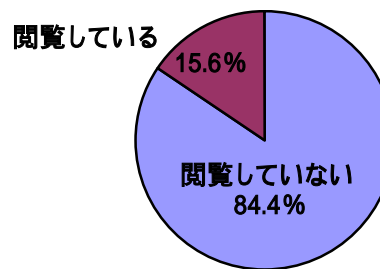
問5 インターネットを利用していますか。

よく利用している	11(24.4%)
利用している	8(17.8%)
あまり利用していない	6(13.3%)
利用していない	20(44.4%)
回答数	45



問6 浪速区ホームページを閲覧していますか。

閲覧している	7(15.6%)
閲覧していない	38(84.4%)
回答数	45

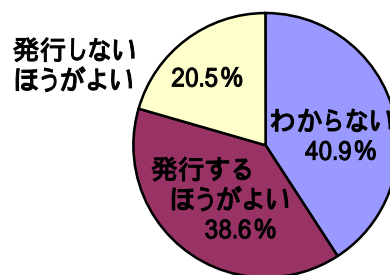


問7 問6で〔 閲覧している 〕と回答の方にお尋ねします。どのような内容をご覧になられているか、ご記入ください。

7人から回答がありました。  
 特定の記事を閲覧するというのではなく、全般的に見て、興味のあるような内容をさらに見るという傾向でした。

問8 区役所が必要な情報をより効果的に発信していくため、メールマガジンを発行することについて、どう思いますか。

発行するほうがよい	17(38.6%)
発行しないほうがよい	9(20.5%)
わからない	18(40.9%)
回答数	44



問9 区広報紙「なでしこ」や区ホームページなど広報事業の全般に関して、ご意見があればご記入ください。

24人から回答があり、広報紙からホームページ、メールマガジン、携帯サイトにわたる意見、要望がありました。

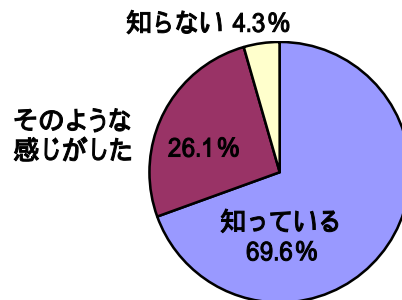
内容では、「広報紙は見やすく、役に立つ内容があるのでよい」といった内容が最も多く10件あり、それ以外は次のような内容に複数の意見がありました。

「広告を増やし増収を図る」「カラーページを減らし経費削減をしては」との予算に関するもの、「ホームページや携帯サイトは利用できる人が限られるので慎重にしてほしい」といった意見、「広報紙・ホームページの内容充実、楽しめるコーナーを設けてほしい」などの要望がそれぞれ3件ありました。

## (2) 安全・安心まちづくりについて

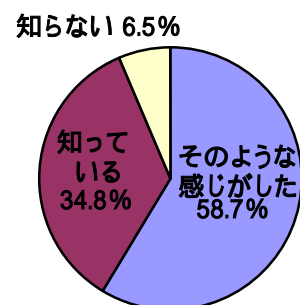
問10 大阪市は平成19年の街頭犯罪発生件数が、全国の政令指定都市で最も多いことをご存じですか。

知っている	32(69.6%)
そのような感じがした	12(26.1%)
知らない	2( 4.3%)
回答数	46



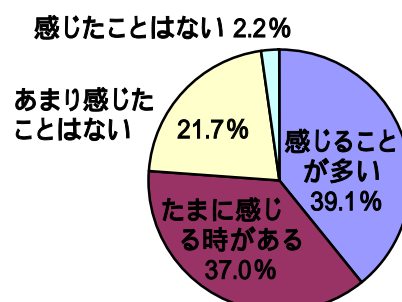
問11 浪速区は平成19年の街頭犯罪発生率が、大阪市の24区中で2番目に高いことをご存じですか。

知っている	16(34.8%)
そのような感じがした	27(58.7%)
知らない	3( 6.5%)
回答数	46



問12 浪速区での生活や通勤などにおいて、何らかの犯罪被害に遭うのではないかと不安を感じたことはありますか。

感じることが多い	18(39.1%)
たまに感じる時がある	17(37.0%)
あまり感じたことはない	10(21.7%)
感じたことはない	1( 2.2%)
回答数	46



問13 問12で〔 感じることが多い〕又は〔 たまに感じる時がある〕と回答の方にお尋ねします。その不安を感じたのはどのような時でしたか。具体的にご記入ください。

33人から犯罪被害の不安や、犯罪にあって怖かったなど多数の回答がありました。被害に遭う不安で最も多かったのは、知らない人の遭遇といった内容に8件で、「夜に怖そうなグループに会う」「知らない人がじっと立っている時」などの記入があり、次に「街灯の消えたような暗い道を歩く時」などに6件の記入がありました。また、「犯罪が多いと聞くこと」や、「素行の悪い人を見た時」にそれぞれ4件、「オ-トバイや自転車が後ろから走ってくる時」に3件の回答がありました。

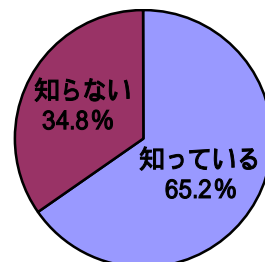
一方、自分や家族などが犯罪にあって怖いとの内容に6件で、「ひったくり、空き巣にあった」などの記入もありました。

このような多数の不安から、「夜は明るい道を歩く」「自転車にひったくり防止カバーを付けている」や、「ホームセキュリティに加入している」など自衛策の記入もありました。

問14 浪速区内では安全・安心なまちづくりに向けて、区と地域が連携して次のような取り組みが行われていることをご存じですか。

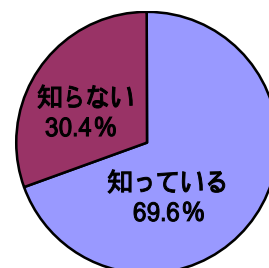
ア 通学時における子どもの見守り活動

知っている	30(65.2%)
知らない	16(34.8%)
回答数	46



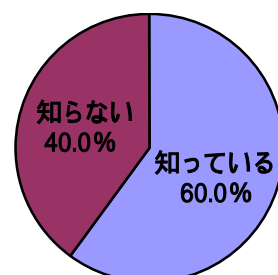
イ こども110番の家への参加協力

知っている	32(69.6%)
知らない	14(30.4%)
回答数	46



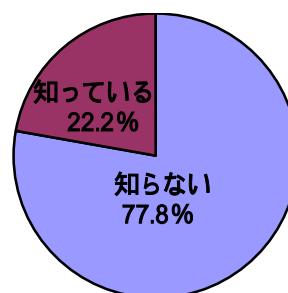
ウ 青パトによるパトロール

知っている	27(60.0%)
知らない	18(40.0%)
回答数	45



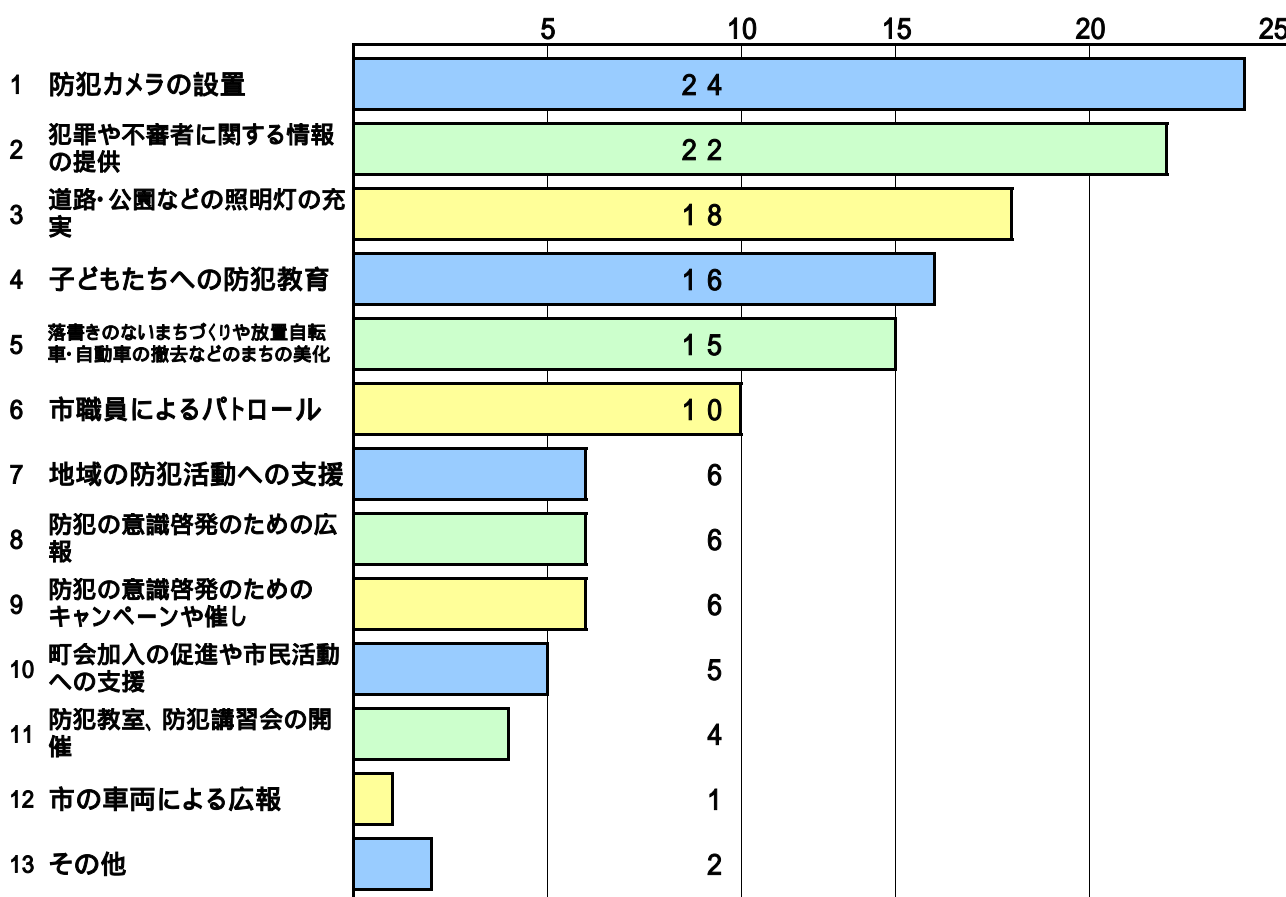
エ 区職員の地域安全対策チームによるパトロール

知っている	10(22.2%)
知らない	35(77.8%)
回答数	45



問15 安全・安心なまちづくりに向けて、大阪市や浪速区が今後力を入れていく必要があると思うものは何ですか。次の中から3つお選びください。

犯罪や不審者に関する情報の提供	22	地域の防犯活動への支援	6
道路・公園などの照明灯の充実	18	防犯カメラの設置	24
市職員によるパトロール	10	市の車両による広報	1
子どもたちへの防犯教育	16	防犯の意識啓発のための広報	6
防犯の意識啓発のためのキャンペーンや催し	6		
防犯教室、防犯講習会の開催	4		
町会加入の促進や市民活動への支援	5		
落書きのないまちづくりや放置自転車・自動車の撤去などまちの美化	15		
その他	2		



その他には、「社会教育」や「罰則強化」などの意見がありました。

問16 安全・安心なまちづくりの関してご意見があればご記入ください。

29人から回答があり、具体的な取組みとしては、「警官やボランティアによるパトロールの増」「迷惑駐輪の解消」を望むものがそれぞれ4件と多くありました。また、具体的な施策では、次のような内容に意見が多くありました。

- ・ 防犯対策の充実 7 (パトロール、防犯カメラ、街路灯などの増)
- ・ 通行支障物の排除 7 (迷惑駐輪、違法駐車、はみ出し看板類の排除)
- ・ 高齢者、子ども向け対策の充実 6 (高齢者や子どもを対象にした防犯教室、下校時の見守り活動・こども110番の家事業の充実)
- ・ 地域の協力体制の向上 5 (何事もみんなで協力する、近所でよく話し合う、声かけ、あいさつをする)
- ・ 社会教育の充実 3 (公衆マナー・モラル向上のPR、子どもへのマナーの教育)
- ・ 環境教育の充実 3 (昨夏の落書き消去事業の継続、ホームレス問題解消の進展)

このほかには、「経費のかからない方策でする」「手間、人手を惜しまず住民と役所が協力する」、そして「安心して毎日が送れることができればよい」などの意見がありました。